# 太平洋戦争開戦の日、スパイとされた大学生と米国人教師の悲劇。

2013年12月に成立した、秘密保護法案。公布から1年以内に施行されることが決定した。
法案は「機密情報を漏えいした者への罰則を強化するため」と政府は説明しているが、国会での議論と市民への説明が十分に尽くされたとは言い難い。

秘密保護法とソックリな戦前の悪法・軍機保護法施行下で起こった「レーン・宮沢事件」を追ったただひとつの幻の作品が緊急DVD化！日本国内だけでなくアメリカ・イタリアへロケ敢行。
知られざる日本の歴史的事件を掘り起こした問題作。安倍改憲・秘密保護法復活のいまこそ必見！

**主な証言者**

秋間美江子（米国在住・宮沢弘幸の妹）
フォスコ・マライーニ（イタリア人類学者・宮沢の親友）
上田誠吉（弁護士・事件の真相解明に尽力）
藤下彰治朗（新聞記者・国家秘密法を取材）

**【レーン・宮沢事件とは】** 太平洋戦争開戦日の1941年（昭和16年）12月8日、北海道大学工学部2年の宮沢弘幸さんと、北海道大学予科の英語教師ハロルド・レーンさん、妻のポーリンさんの3人が軍機保護法違反などの疑いで逮捕され、それぞれ懲役12年から15年の刑を受けた事件。旅行中に見かけた根室の海軍飛行場について、宮沢さんがレーン夫妻に直接話したことが、軍事機密の漏洩とされた。当時、リンドバーグ大佐の飛来などで海軍飛行場の存在は周知の事実であった。
宮沢さんは1945年10月に釈放されたが、獄中で結核を患い、1年4ヶ月後に死亡した。

**【秋間美江子さん（宮沢弘幸の妹）の証言】** いろんな拷問があったそうです。立ち上がって両足をついて両手もつく。それをカニと言ったそうです。とっても苦しいかっこうなんです。それで、1時間でも2時間でも立っているそうです。「だからボクは一生カニなんか食べないんだよ。だってお兄ちゃんがカニになっちゃたんだもん」。次兄が言ったその言葉は今でも耳に残っています。

個人用価格 3000円（税別） 団体・上映用価格 9000円（税別） 企画制作 ビデオプレス
173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-108 TEL03-3530-8588 FAX03-3530-8578 http://vpress.la.coocan.jp/

| 本編52分 | 片面1層 | COLOR | MPEG-2 | 複製不可 |
|---|---|---|---|---|
| 4:3 | 2 REGION CODE | DOLBY DIGITAL | DVD VIDEO | |

無承認上映及びレンタル不可

レーン・宮沢事件 もうひとつの12月8日

DVD VIDEO

秘密保護法とソックリな戦前の悪法・軍機保護法施行下で起こった
「レーン・宮沢事件」を追う、ドキュメンタリー映画

# レーン・宮沢事件

## もうひとつの12月8日

演出：秋元健一

1993年制作・ビデオプレス作品・52分

DVD VIDEO